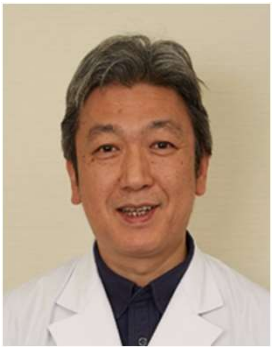
社会医療法人財団 石心会
川崎幸病院

患者支援センター
地域医療連携室ニュース

2023年2月号

川崎幸病院　患者支援センター 地域医療連携室　TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014　神奈川県川崎市幸区大宮町31番27

放射線診断科のご紹介



川崎幸病院
放射線診断科部長
守屋　信和

認定資格等

日本医学放射線学会放射線診断専門医
IVR学会専門医
腹部・胸部大動脈ステントグラフト指導医
厚生労働省認定臨床研修指導医
日本医学放射線学会研修指導者

スタッフ

髙柳 美樹	医長
鹿島 正隆	医長
田中 絵里子	医長
青木 利夫	医長
木村 健	医長
小西 啓之	医長

放射線診断科は全員が日本医学放射線学会放射線診断専門医であり、IVR学会専門医、日本核医学会、核医学専門医、日本核医学会PET核医学認定医、検診マンモグラフィ読影認定医、肺がんCT検診認定医等様々な資格を持つスタッフで構成され、専門性の高い正確な診断が可能です。

放射線診断科の特色

放射線診断科は常勤医7名で、川崎幸病院、川崎幸クリニック、第二川崎幸クリニック、さいわい鹿島田クリニック、川崎クリニックの画像診断を担当しております。 病院と4つのクリニックに常勤医が分散すると各自の専門分野を生かせない危険性がありますので、それぞれの画像診断室を一体化し、相互チェックが可能な体制で運営しております。また、日曜休日にはシフト勤務をしており、診断報告書の迅速な作成が可能。夜間検査分や休日検査分も含めほぼ全症例を検査翌日までに診断しております。
また画像所見報告書の見落とし予防のため重大あるいは予想外所見を発見した場合には依頼医に電話または文書で連絡し実際に患者対応がなされたか起票決済確認するシステムを構築しています。
ハード面では4面モニターを採用、多方向画像を同時に評価することで効率的かつ正確な画像診断が可能となっています(写真)。
週1回の放射線診断カンファレンス、ERカンファレンスやキャンサーボードを開催あるいは参加し症例検討を行い画像診断の正誤評価などのフィードバックを得るようにしています。
またTEAMSなどの各種メディアを使用した研修医教育も積極的に行っています。

主な対象検査

川崎幸病院、川崎幸クリニック、第二川崎幸クリニック、さいわい鹿島田クリニック、川崎クリニックで行われるCT(6台)・MRI(5台)の診断(診断報告書の作成)を行っています。
MRI検査ではDWIBS(全身拡散強調画像)認証施設となっており前立腺がんや乳がん骨転移などの評価が可能です（図1）。CTでは基本的に3方向の画像を作成し、病変検出・性状診断に活用しております(図2)。

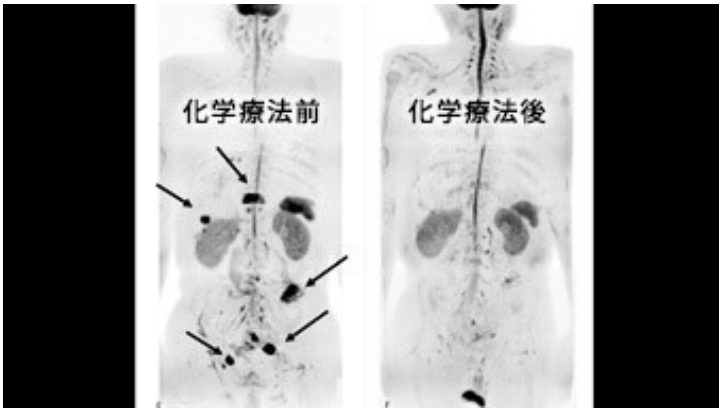


図1)DWIBSによる画像

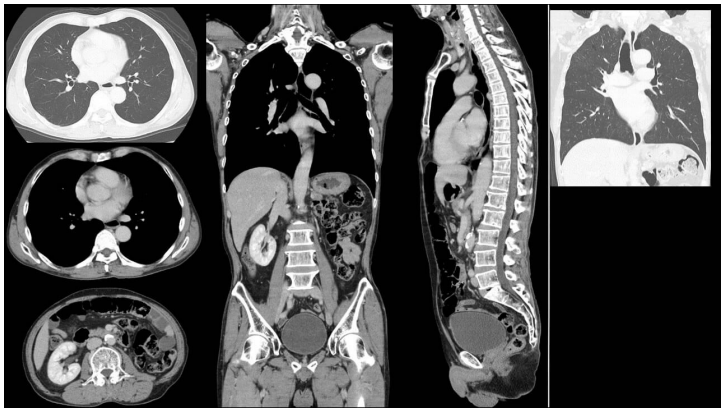


図2)当院では3方向の画像作成を行い、
より詳細に評価しています。

高額医療機器共同利用(オープン検査)について

当院では検査機器を近隣医療機関の先生方にご利用いただき治療・診断等にご活用していただくため、高額医療機器共同利用(オープン検査)システムを推進しております。
患者さんは当院で検査を受けていただき結果は地域医療連絡室より近隣医療機関の先生方へ連絡いたします。
重大な所見を認めた場合にはただちに依頼元医療機関に連絡いたします。緊急を要する場合には、患者さんが検査後に在院している場合には当院ER受診をお勧めしております。帰院後の場合には、依頼元医療機関または患者さんの自宅あるいは携帯電話に連絡いたします。
CT、MRI以外にも超音波検査、上・下部内視鏡検査も受け付けております。 当院の最新鋭の検査設備すべてを地域の先生方と共同利用することで地域住民の健康を守り、効率的かつ質の高い医療を提供できるように努力して参ります。 オープン検査をご希望の先生は地域医療連携室までご連絡ください。

高額医療機器共同利用(オープン検査)実績推移(放射線診断科読影件数)
※2020年以降、COVID19の影響で外部検査を制限した為件数は減少しています。

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
MRI検査	2,068	2,321	950	938	511
CT検査	1,461	1,259	788	659	548
心臓CT検査	152	121	62	65	93

社会医療法人財団 石心会
川崎幸病院
救急/手術/入院

代表
(24時間対応)
044-544-4611
地域医療連携室
(直通)
044-544-4638
川崎市幸区大宮町31番27